

令和4年度

香芝市議会
行政視察研修報告書



倉敷市役所

(写真撮影のため、マスクをはずしています。)

総務建設委員会

1. 概要

香芝市議会 総務建設委員会 県外視察研修（令和4年度）

1. 日程 令和4年10月19日（水）～10月20日（木）
2. 出席者 （委員長）河杉 博之 （副委員長）眞鍋 亜樹
（委員）中川 廣美 中山 武彦 川田 裕 中井 政友
芦高 清友 清川 希代子
（理事者）副市長 堀本 武史 企画部長 福森るり
（随行者）議会事務局長 奥田 恵士

以上 11名
3. 視察地
岡山県 倉敷市
岡山県倉敷市西中新田 640 番地
人口：478,696人（令和4年8月31日現在）
面積：355.63km²
4. 視察事項
（1）倉敷市・・・倉敷市庁舎等再編整備事業について
（2）倉敷市・・・倉敷市の景観政策について

本委員会は、令和4年9月議会において上記のとおり派遣を議決され、視察事項のとおり研修を行った。

まず、10月19日の午後に倉敷市役所を訪れ、「倉敷市庁舎等再編整備事業について」の説明を受けた後、質疑等を行った。

翌10月20日には、「倉敷市の景観政策について」の説明を受けた後、質疑等を行った。

実施委員は、10月20日の夕刻に帰郷した。

【倉敷市の概要】

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた瀬戸内海に面し、四国から山陰地方へつながる南北の交通軸と、東西に走る山陽道が交差する中国地方の拠点となる人口約48万人の中核都市である。

江戸時代には商人の町、明治時代には繊維産業の町、近年は工業都市、そして文化観光都市として発展してきた。

瀬戸内の穏やかな気候と高梁川がもたらした豊かな大地に恵まれ、農業や漁業も盛んである。白壁の建物や柳並木が美しい倉敷美観地区のある「倉敷地区」をはじめ、瀬戸内海国立公園の美しい内海風景が広がる「児島地区」や西日本有数の工業地帯である「水島地区」、港町として栄えたノスタルジックな町並みを残す「玉島地区」、マスカットやスイートピーの一大生産地である「船穂地区」、静かで美しい竹林の町「真備地区」など、地域によって異なる雰囲気を持つ。

○市の花・木・鳥

花…ふじ、木…くすのき、鳥…カワセミ

○姉妹友好都市

サントペルテン市（オーストリア）、カンザシティ市（アメリカ）、
クライストチャーチ市（ニュージーランド）、鎮江市（中国）

2. 研修内容のまとめ

日 時：令和4年10月19日（水）

視 察 地：岡山県倉敷市

研修内容：「倉敷市庁舎等再編整備事業について」

◆倉敷市庁舎等再編整備事業について

[目的]

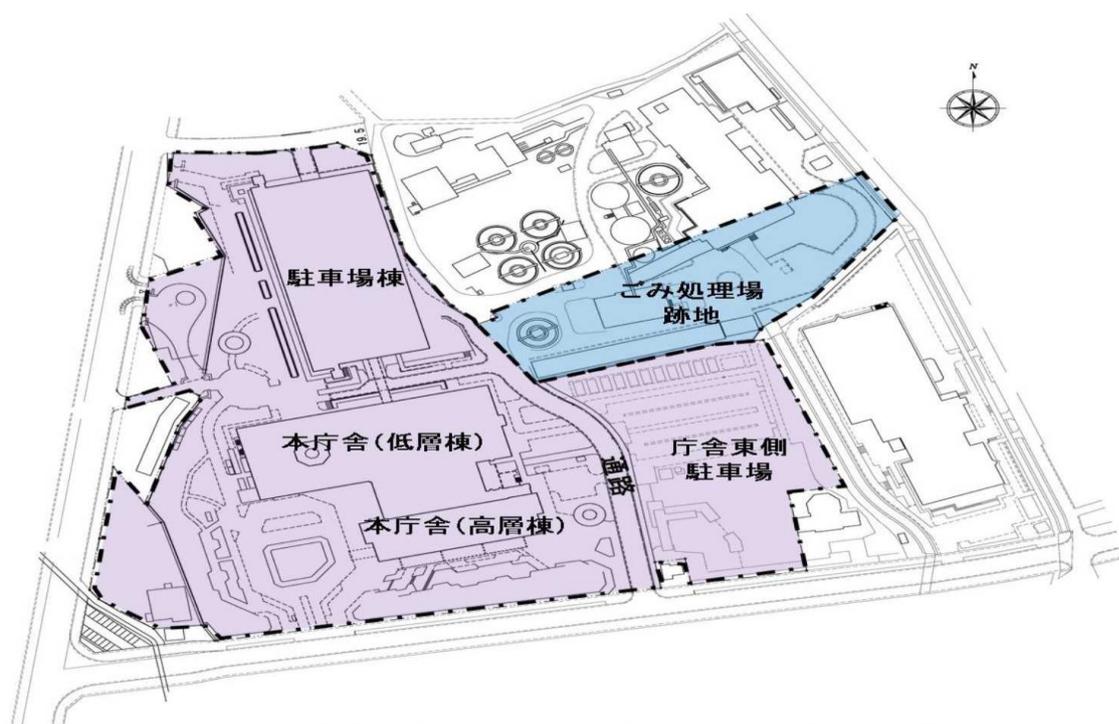
昭和55年に建設された現在の本庁舎は、老朽化の進行で長寿命化や環境負荷への対応が必要となっており、執務スペースや通路の狭あい化、会議室不足等をはじめとした機能面での課題を抱えていた。加えて、平成30年7月豪雨災害の経験や今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震への対応も踏まえた、防災・災害対応機能の強化も必要と考えたものである。

さらに、本庁舎周辺には老朽化した公共施設が複数立地しており、ファシリティマネジメントや魅力のあるまちづくりの観点から、複合化や再配置など公共施設の再編について検討が必要となった。

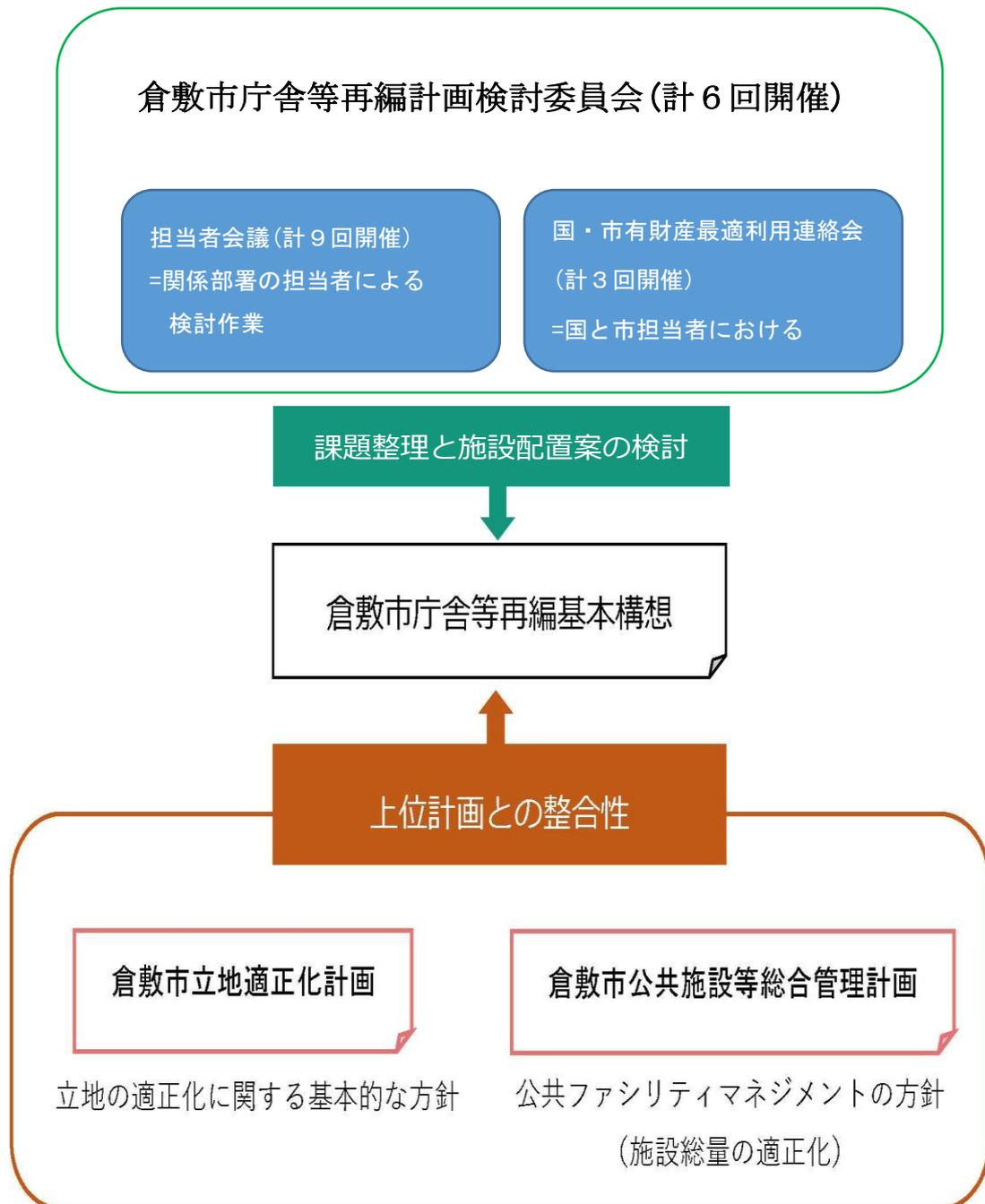
[経緯]

倉敷市では、これらの課題に対応するため、倉敷市庁舎等再編整備事業を進めた。

庁舎から比較的近いエリアには、複数の老朽化した公共施設が立地しており、ファシリティマネジメントの観点から、長寿命化や複合化など公共施設の再編についての



検討が必要となり、平成28年1月に「白楽町ごみ焼却処理場跡地整備事業」において、庁舎敷地の隣に余剰地ができることを公表し、庁舎機能の再編と庁舎周辺に立地する老朽化した公共施設の整備等について検討を行う「倉敷市庁舎等再編計画検討委員会」を平成30年4月に設置し検討を行う中、平成30年7月豪雨災害の経験も踏まえ、拠点となる本庁舎の防災機能、災害対応機能の強化についても重点検討事項として位置付けた。



[実績]

これらの検討結果を踏まえ、50年後、100年後のまちの姿を見据えながら、庁舎周辺エリアが、今後も広く市民に親しまれ、また、安全・安心のまちづくりにつながるものとするべく、「倉敷市庁舎等再編基本構想」を、令和3年3月に策定した。

基本構想では、「防災・災害対応機能の強化」、「現本庁舎機能（狭あいや老朽化、浸水対策）」、「庁舎周辺の施設の再編」などの課題をまとめるとともに、「防災・災害対応の拠点となる防災危機管理センター棟の整備」、「本庁舎の長寿命化」、「生涯学習や市民活動等の拠点となる複合施設棟の整備」などについて検討することとした。

本基本計画は、基本構想を具体化するため、各施設の整備に向けた基本方針や施設計画、事業手法等を検討・整理し、今後の設計・施工等につなげることを目的とし、防災・災害対応機能の強化の早期実現、建設期間中の来庁者の安全確保などの観点から、まずは防災危機管理センター棟の新築及び本庁舎の長寿命化等の整備を先行して行うための検討結果を取りまとめた。



[所感]

現状の課題である老朽化した複数の公共施設の再編について、基本構想から令和4年度に設計・施工者の選定に至る経緯、そして、令和7年度中の竣工予定である防災棟と並行して本庁舎の受変電設備改修など、早期の完了を目指しながら、一方で行政サービスの提供を実施しながら、防災棟竣工後の工事实施・完了の想定を認識することが出来た。

また、大きな課題である財源についても、緊急防災・減災事業債や公共施設等適正管理推進事業債(脱炭素化事業)などを積極的に活用し、市財政負担の軽減についても大いに参考になった。

3. 研修内容のまとめ

日 時：令和4年10月20日（木）

視 察 地：岡山県倉敷市

研修内容：「倉敷市の景観政策について」

[目的]

倉敷市は、かつて、瀬戸内海に面する内湾で、古くから海上交通の要衝として栄えてきた。

明治以降は繊維産業を中心とする工業都市へ、そして戦後は水島コンビナートに代表される重化学工業都市として発展してきた。

このような都市の性格が変貌する中、戦災をまぬがれた昔ながらの白壁の町家や蔵が建ち並ぶ倉敷川沿いの町並みは、日本の旧き時代の面影を伝える心のふるさととして、市民や訪れる多くの人々に親しまれ、歴史都市としての印象が広く知られている。

この歴史的な町並みは、偶然に残ったものではなく、昭和20年代から、市民自らが文化的な遺産として後世に残そうと提唱し、なまこ壁の土蔵や民家を活かしたまちづくりとして、行政とともに実践してきたことによってはじめて守られてきたものである。

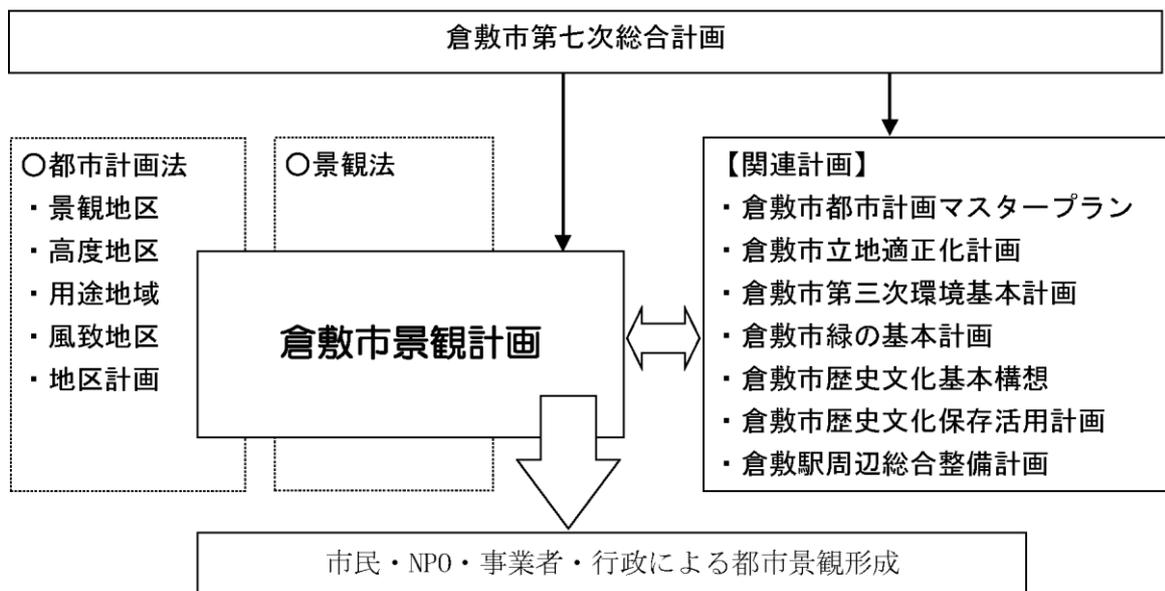


[経緯]

日本が失いつつあった伝統的な風景を、地域文化としての価値を失うことのないように地道に受け継いできた、この400年近くの歴史を持つ町並みの景観は、脈々と受け継がれている先人の意思を受けとめた市民と行政が相互に理解・協力し、不断の努力をするなかで伝統美観保存の運動として推進されてきた。

こうした時代の積み重ねによる倉敷市の風格ある都市景観を、市民や多くの人々が誇りに思い、次代に受け継いでいくことが大切であり、

平成16年にわが国初めての景観に関する総合的な法律が制定されたことを契機に、倉敷市のまちづくりの根幹に、景観づくりが深く関わるものである。



[実績]

倉敷市景観計画では、こうした歴史的な景観保全の活動を受け継ぎ、景観法の活用により市内全域にわたってより良い都市景観を形成するため、倉敷市がこれまで取り組んできた景観に対する取組を基に、倉敷らしい都市景観の形成を総合的かつ計画的に推進するための基本的な考え方、基本方針、基準及び実現化方策等を明らかにし、市民・NPO・事業者・行政の協働による良好な景観の形成を実現することとなった。

また、倉敷市では、市内に存在する歴史文化の保全・活用を図るため、倉敷市歴史文化基本構想及び倉敷市歴史文化保存活用計画を策定し、都市景観を構成する歴史文化資源の保存・活用の方針、方策を位置づけました。さらに、平成 29 年 4 月に繊維産業と和と洋が織りなす町並みの発展の物語が、平成 30 年 5 月には、北前船の寄港地が発展する物語、桃太郎伝説から古代吉備の遺産を繋ぐ物語が、それぞれ日本遺産の認定を受け、この歴史文化を活用しながら都市景観の形成を育み、地域活性化の取組を進めてきました。

これらの取組により、倉敷市の町並みや自然の風景が 10 年前と比べて「維持できている、良くなった」と感じる市民は 7 割にのぼるなど、その成果は着実にあがっていると考えられる。



[所感]

自然環境と歴史的資産が調和した深みのある都市景観については、市の景観の基調をなすものであり、こうした自然景観や町並み景観を伝統的な地域の風景として継承し、将来にわたって、その価値を高めていくことは非常に大切である。

また、市内に残る史跡や遺産、歴史的な町並みなど、地域それぞれに歴史や文化を今に語り継ぐ多様な資源を、生活の舞台である地域ごとにその自然や歴史・文化が息づくとともに、地域への愛着や誇りが醸成される。

こうした地域ごとの個性を活かし、地域に根ざした歴史・文化の香りただよう風格ある景観まちづくりを進め、都市全体の魅力の向上につながっている。

倉敷市は、その美しい町並みを保全・継承・発展させていくために、自然環境と歴史的資産が一体となった歴史都市にふさわしい都市景観の形成をされていることは大いに参考になった。

報告者 総務建設委員会委員長 河杉 博之